

## II ごみ・リサイクル関係

講座No	講座名	講座概要	備考
25	ごみの分別・リサイクル	川口市のごみ処理とリサイクルのゆえを学びます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般ごみは、集められた後どのように処理されているのか</li> <li>・回収された資源はリサイクルされ何に生まれ変わるのか</li> <li>・ごみの減量と地球温暖化防止</li> </ul> 講座を通して、ごみを減らすことの大切さを考えます。ご希望により、「朝日環境センター・リサイクルプラザの動画」「ごみの分別体験」も可能です。	 放課後児童クラブやイベントでも利用できます。
26	ごみ問題連続講座 ①ごみ問題 ②リサイクルについて ③賢い消費者に	①川口市のごみの実態を知ろう(1時間) <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の自宅から11種のゴミを集め、実際に11分別を体験する</li> </ul> ②全体で、リサイクルの実態の授業(1時間) <ul style="list-style-type: none"> <li>・牛乳パックから、リサイクルはがき作り(1時間)</li> </ul> ③ごみを出さない買い物の仕方を学ぼう(1時間) <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物ゲームをする(1時間)</li> </ul>	 放課後児童クラブやイベントでも利用できます。
27	ペットボトルボーリング ー遊んでリサイクル	パネルや映像から、「いま地球がたいへんだ」ということを知ります。 遊んだ後のペットボトルの資源物としての出し方を体験します。また、ペットボトルのリサイクルについて学習します。	 放課後児童クラブやイベントでも利用できます。
28	エコ工作 ー楽しく遊んでリサイクル	もったいない精神にもとづき、身の周りにある不用品で楽しく遊びましょう。	 ・放課後児童クラブやイベントでも利用できます。
29	段ボールで「夢の家」を作ろう	建築端材や生活不要品等を使い、ダンボールで「夢の家」を作ります。 子ども達は素晴らしい発想力で個性ある自分だけの家を作ります。	 段ボールを持参していただけます。 大きさは、1ℓのペットボトル6本入りの箱くらいです。
30	紙すきハガキ作り ー牛乳パックを原料にして	牛乳パックには、バージンパルプと呼ばれる良質な紙が使われています。そのため、トイレトペーパーやティッシュペーパーなどにリサイクルされています。講座では、牛乳パックのリサイクルについてお話をした後、紙すきをして、牛乳パックからハガキを作る体験をします。	 イベントでも利用できます。
31	昔の遊びを体験しよう	内容は技術を覚える事よりも、みんなで楽しむことが主眼。 ①導入：草花あそび、昔遊びの紹介。 ②体験：子供たちが昔遊びの各コーナーを自由に回り体験します。保護者の方や、子供の名人がコーナーを担当しても良い。 ③発表：クラス代表の発表。コマ名人戦など。クラスの仲間が応援。 ④まとめ：昔遊びの道具は自然素材で地球を守る活動。 昔遊びの道具は学校にあるものを使用。事前に遊び・練習すると良い。	 ・体育館 ・学年での一斉授業 ・コマに絞って体験することもできます。

## II ごみ・リサイクル関係

講座No	講座名	講座概要	備考	
32	生ゴミから堆肥づくり	<p>家庭から出る生ごみの量は我が家で1ヶ月重さを量ったら燃えるゴミ6.5kg、廃プラ2kg、生ゴミ13kgという結果でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6割は生ゴミそれを分別すれば6割ゴミが減る</li> <li>・生ゴミは約90%が水分である</li> <li>・燃えにくく燃やせばCO2と灰になる</li> <li>・分別して微生物の力を借りれば堆肥になり、土に戻し野菜の育てる良質な有機肥料となる</li> <li>・土の中の微生物を元気にし炭素を土に固定化できるので地球温暖化対策にもなる</li> </ul>		<p>毎日、生ゴミを分別する所から始めます。親子で分担してやると楽しく出来ると思います。発酵することで熱と水分が出ます。</p>
33	廃傘のリサイクル -マイバッグづくり	<p>使わなくなった傘からエコバッグを作り、ごみの減量や地球温暖化について考えます。</p>		<p>イベントでも利用できます。</p>
34	エコクッキング	<p>環境にやさしい食事作りについてのお話、実習をします。エコクッキングは、災害時にも役立ちます。</p>		
35	グリーンコンシューマー (賢い消費者)になろう	<p>ごみ減量は、買い物から始まります。環境にやさしい品物とそうでない品物を用意し、環境の視点での買い物体験を通して、賢い消費者について考えます。</p>		
36	美しい海を守ろう -海洋プラスチック問題を考える	<p>日本は一人当たりのプラスチック容器包装の廃棄量が世界で2番目に多い国です。海へ流れ出したプラスチック類は「ごみベルト」になって北太平洋を漂い、ハワイ諸島などの海辺にあふれています。また、海洋の生き物(海鳥、ウミガメ、クジラなど)の命を奪っています。本講座では、どうすれば使い捨てプラスチック類を使わない生活ができるのかを考えます。</p>		
37	プラスチックゴミの現状と対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜプラスチックゴミが問題になってきたのでしょうか？</li> <li>・埼玉県や川口市ではどのような対応がなされているのでしょうか？</li> <li>・海に流れ出したプラスチックゴミがどうして問題なのでしょうか？</li> <li>・これらの問題をどのように解決していけばよいのでしょうか？</li> </ul>	 <p>海鳥の90%がプラスチックを誤飲</p>	
38	私たちの服はどこから来てどこへ行くのか	<p>皆さんが毎日着ている服について考えることで環境問題への理解を深めましょう。</p>		